

ラオス・ファパン県における障害者の働く場づくり  
完了報告添付資料 事業写真

1. 造園・園芸研修



造園・園芸セミナー 2015年11月

障害者だけでなく県や郡や村の識者にも出席してもらい、なぜ造園・園芸の技術を身に付ける事が障害者就労支援に繋がるのか等のセミナーを開催



造園実践研修 2016年2月

日本人専門家による苗木の植え方の実践研修、研修生だけでは不可能な作業もあり、近隣の人々の協力を得ての実践研修



園芸実践研修 2015年11月①

日本人専門家の指導により研修所の庭に花壇を作成、ここでも近所の人々の協力を得ての作業となり障害の程度にもよるが作業によっては単独で実施出来ない事が有ると痛感



園芸実践研修 2011年11月②

日本人専門家による球根の植え方の実践指導、

## 1. 造園・園芸研修



園芸実践研修 2016年8月①

専門家によるガーデニングの基本的な手法を教わりながら、専門家の指導を受け研修用の庭に花をレイアウトしながら植えた。



園芸実践研修 2016年8月②

研修用の花壇に専門家の指導を受け球根を植えた。

## 2. 製菓研修



製菓実践研修 2016年1月①

製菓製造における材料やプロセス、および衛生面の重要性を製菓を作った事が無い研修生達にラオス人講師が丁寧に説明



製菓実践研修 2016年1月②

ラオス人講師が研修生達に製菓製造の材料準備から完成までの工程を丁寧に指導し技術移譲を実施



製菓実践研修 2016年1月③

完成したものを商品として販売するためのパッケージングの工程をラオス人講師が丁寧に実践指導



完成した試作品 2016年1月④

ラオス人講師の技術移譲により完成した試作品、パッケージラベルは製菓販売補助研修生が作成した物

## 2. 製菓研修



製菓実践研修 2016年6月

日本人専門家による今プロジェクトで初めての研修。

研修生達は専門家の手捌きを食い入るように見て技術習得を頑張っていた。



製菓実践研修 2016年9月①

ラオス人専門家より新しい種類の製菓製造を学び、研修生達は慣れない手付きで有ったが技術習得の為に繰り返し練習をした。



製菓実践研修 2016年9月②

日本人専門家とラオス人専門家との技術の違いを目の前で見、何がどう違うのかを体感した。



製菓実践研修 2016年9月③

日本人専門家によるプリン作り方の実技指導の様子。

研修生達はクッキーとは全く違う作り方に困惑しながらも技術習得を頑張っていた。

### 3. 美容研修



美容実践研修 2016年3月①

ブローテクニックのラオス人講師による実践研修、ブローする時のコツや人それぞれに違う髪質への対応方法等を丁寧に説明



美容実践研修 2016年3月②

ラオス人講師から指導を受けたシャンプーテクニックの実践研修



美容実践研修 2016年5月

日本人専門とラオス人専門家による洗髪技術披露により、日本流とラオス流の違いを目の前で見え違いを確認し、双方の良い部分を取り入れた技術を学んだ。



美容実践研修 2016年8月

日本人専門家に教えて貰った散髪を近隣の方の協力を得てカットモデルになっていただき研修生が実践練習をした。  
近隣の方々のサポートが得られるのは重要な事で有ると感じた。

### 3. 美容研修



美容実践研修 2016年9月

ビエンチャンでの美容実践研修。

ビエンチャンで実施した日本人専門が参加するファッションウィークのモデルへのヘアセットアップにフアパンプロジェクトの研修生2名が技能向上とより実践に則した現場の慌ただしさを体感し学ぶ為に参加した。

#### 4. 障害者状況調査



フアパン県西部の障害者状況調査

障害者支援施設を卒業しても自立困難な下肢障害者へ代表がインタビュー



シェンクワン県の障害者状況調査

中心部から車で約2時間移動した農村で障害者状況調査



ルアンパバーン県の障害者状況調査①

子供の為のボランティア施設でラオス伝統のダンスを教えて貰っている子供達。



ルアンパバーン県の障害者状況調査②

シークッドのルアンパバーン分校。  
狭い敷地に建物がギッシリと建てられていて、  
駐車スペースも殆ど確保出来ない様な立地条件で有った。